

チャイルドブック活用ガイド

2022

えほんとほいく

5



全頁 ポストカードプレゼント!

左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2022年6月30日)

総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介!

チャイルドブックをもっと楽しむ

読み方・使い方

POINT

ぜひ、
こちらから
動画をご覧
ください。



かかんがえる

指導 / 木部秀子
〔「はいくえほん」研究会〕

わくわく しぜん クイズ
(1～10ページ)

パンダの ひみつクイズ

まずは動物園の動物について話題にしてみましょう。

動物園にはどんな動物がいる？
なにを見てみたいかな？

ぞう！ ライオンが いいな。 パンダ！ きりんも いるよね。

それぞれ動物について、どんな動物か聞いたり、まねしたりして話題を広げます。

ぞうは体が大きいよね。 パンダは？

鼻が長いよ。 白黒だよ。 竹を食べるよ。

そのあとで問いかけます。

今月の絵本は、動物園の人気者が出てくるんだって。さっきみんなが言ってくれた動物のなかの誰かだよ。誰かな？

答えとして絵本の表紙を見せ…

今回はパンダのクイズだよ。見てみよう！

かわいい！

と、読み始めます。

赤ちゃんパンダを紙などで作って、実際の大きさを体験してみてもよいですね。

ちっちゃい！

※絵本をコピーして切り抜いてもよいでしょう。

だっこする！

読んだあとは他の動物の赤ちゃんについて調べたり、工作で動物園を作ったりしてもよいでしょう。

カンガルーの赤ちゃんはもっと小さいんだって。

パンダがきた！

みのまわりの なぜなぜ
(17～20ページ)

どうして まっすぐ あるけるの？

読む
まえに

目が見えない人の気持ちになってみましょう。

年長児としての自覚が生まれ、張り切っているこの時期、社会のしくみにも興味が出てくることでしょう。

絵本を開く前に、安全確保をしたうえで「目をつぶって歩いてみよう！」と試してみてもよいですね。「怖い！」「歩けない！」と声があがると思います。目が見えないとたいへんなことがあると気づいたところで絵本を開くと、より当事者の気持ちになってバリアフリーについて考えることができるでしょう。全ての人にとって安全で安心できる社会であることの大切さに気づくきっかけになるとよいですね。

読む
ときに

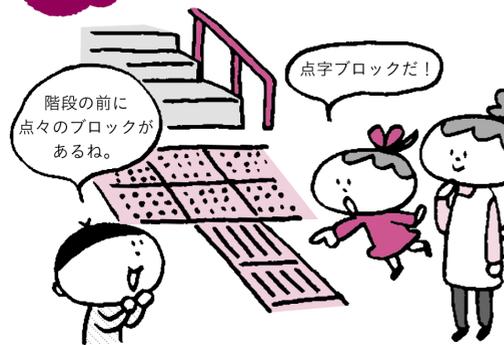
意見を出し合える工夫をしましょう。



17～18ページをじっくり見て、目の不自由な人がどうしてまっすぐ歩けるのか意見を出し合みましょう。持っている杖に着目させて、点字ブロックの存在に気づけるようにするとよいですね。かえる先生やけろぴよんのペープサートを作って、いっしょに考えたり、答えたりするようにしてもよいですね。

読んだ
あとに

バリアフリーの話題でさらに興味を深めましょう。



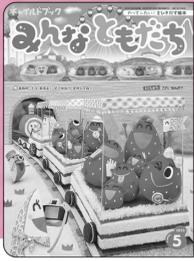
散歩のときなどに、実際に点字ブロックやバリアフリーに関連するものを探し、より興味を深められるとよいですね。保護者の方にも、街なかを歩くとときに店の商品や点字などバリアフリーについて話題にしてみるとよいことを絵本を持ち帰る際に伝え、みんなで関心をもてるとよいですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「かかんがえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



みんなともだち

指導 / 柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

とくしゅう
(2～11ページ)

これ、なんだ？

読み終わったら、遊びに発展させましょう。

きょうはみんなで新幹線の街を作ろう！

やった！

おもしろそう！

9ページを見ながら新幹線を折りましょう。

A4サイズなどの長方形の紙を用いるとより新幹線のような形になりますね。

大きな横道紙に、みんなで街を描きましょう。

ここは遊園地ね！

ここはぼくの家！

事前に保育者が線路だけ描いておいてもよいですね。

新幹線を街に走らせて楽しみましょう。

遊園地まで行こう！

ビューン！！

■ 新幹線が大好きな子どもが少なからずいると思います。なかには先生より詳しいなんて子どももいるかもしれませんね。そのような子が発する「〇〇が一番速いよ」「ドクターイエローはなかなか見えないよ」などといった声を拾いながら遊びに反映させていくと、より遊びこめると思います。

食べたいな！ しりたいな！ 食育
(18～21ページ)

おいしい いちご めしあがれ！

読む
まえに

いちごの話題で盛り上がりましょう！



「きょうはいちごのお話だよ！ いちご好きな人？」と聞くと多くの子どもが手を上げると思います。子どもたちからいちごに関するエピソードを引き出して、頭のなかをいちごでいっぱいにしてから読み始めるとよいですね。

読む
ときに

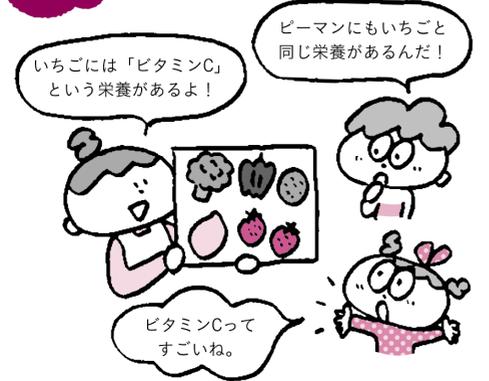
いちごへの興味を深めましょう。



18～19ページのいちごの匂いを嗅ぎ、盛り上がりましょう。「いちごの花を見たことあるかな？」「いちごの花、見てみたい？」などと問いかけて、子どもの興味を引きつけてからめくりましょう。

読んだ
あとに

食への興味を広げましょう。



いちごを食べるとかぜを引きにくくなるという部分を取り上げてみましょう。その際、「ビタミンCという栄養が入っているからだよ」と伝えてもよいかもしれません。他にもビタミンCが豊富に含まれている食材（ブロッコリーやピーマン、キウイなど）を紹介して、食への興味を広げていきましょう。



チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里
〔「はいくえほん」研究会〕

しぜん
(2～8 ページ)

どうぶつたちの おんぶ・だっこ



動物がおんぶやだっこをしてもらうときは、どのような気持ちになっているのか、想像してみましょう。また、おんぶやだっこは動物も人間も親に大切に守ってもらっている証だということを伝えていきましょう。

せいかつ
(21～25 ページ)

てを あらう ときはね...

読む
まえに

子どもたちに手を観察してもらいましょう。



「みんなの手を見てみよう! きれいかな? 汚れているかな?」と子どもたちにたずね、観察してもらいましょう。

いろいろな所に触っている手は、きれいに見えてもばい菌が付いていることを知らせ、どの部分が汚れていそうなのか、予想してみましょう。

読む
ときに

手の洗い方をいっしょにやってみましょう。

24～25ページの「てあらいのしかた」をよく見て、手洗いのまねをしてみましょう。せっけんを付けていねいに手を洗い、しっかり流すことで、ばい菌がいなくなることを伝えていきましょう。

読んだ
あとに

すすんで手を洗う習慣になるように。



「ていねいに手洗いをしたあとは、プリンちゃんに見せてね!」と伝えておきましょう。手を洗うときは、どのようなことが大切なのか理解し、ていねいな手洗いが習慣化するように応援していきましょう。



チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



指導 / 瀬川未佳
〔はくいえほん〕研究会

シールで あそぼう
(16～17 ページ)

おはよう！



● お話コーナー「おはよう！」で「ここにこ」を読んだあとに、シール遊びを楽しみましょう。シールを指に付けて、友達同士で挨拶させてから貼ってもよいですね。

うたの えほん
(2～5 ページ)

こいのぼり

読む
まえに

表紙を導入に活用しましょう。



表紙を見せます。「くまさんのまわりには、なんだろう。そう、こいのぼりだね。いろんな色のこいのぼりがあるね。みんなは見たことある？」などの言葉かけをして、こいのぼりについてやりとりします。「来るときに見たー」「ベランダに飾ってるよ」などの声を受け止めてから、「じゃあ、こいのぼりの歌があるのは知ってるかな？」と言って絵本を開き、まずは保育者が歌をうたいましょう。途中でゆったりとしかけページを動かして、こいのぼりを泳がせます。うたい終わってから、下の細かい部分の絵変わりも楽しみましょう。

食育 どれが たべたい？
(裏表紙)

こどものデザート

読む
ときに

食べるまねっこをして遊びましょう。



「今月のぷうにはね、おいしいこいのぼりもあるんだって！」と言って、裏表紙を見せます。「見て見て、こいのぼりクレープに、こいのぼりクッキーだって！」と一つずつ指さします。「みんなはどれが食べたい？ 先生はこれが食べたい」と言って、一つつまんで「ムシャムシャ、あーおいしい！」と食べるまねをしましょう。「みんなも、好きなのを食べてみてね」と促し、食べるまねっこ遊びをしましょう。時間があれば、友達同士で、「はい！どうぞ」「いただきます」とやりとりを楽しんでもよいですね。

▶ チャイルドブックのホームページに「ぷう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



サンチャイルド ビッグサイエンス

『あげはちょう じつと みてみたら...』 指導/瀬川未佳 (「ほいくえほん」研究会)

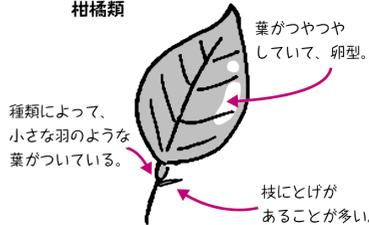
保育で絵本を楽しむコツ

今月はアゲハチョウの秘密に写真で迫った一冊です。実際に飼うと、子どもたちにとって深い理解が進むことでしょう。アゲハチョウは幼虫も見つけやすく、飼育も簡単、短期間でドラマチックな変化を観察できておすすめです。

卵を産む木を探そう

アゲハチョウが卵を産むのは、ミカン科の木です。16ページの写真や右のポイントを参考に探してみましょう。幼虫や卵を見つけたら、葉っぱごと持ち帰ります。幼虫は他の虫に寄生されていることもありますので、見つけられれば卵から育てましょう。

ウンシュウミカン、ナツミカンなどの
柑橘類



飼ってみよう!

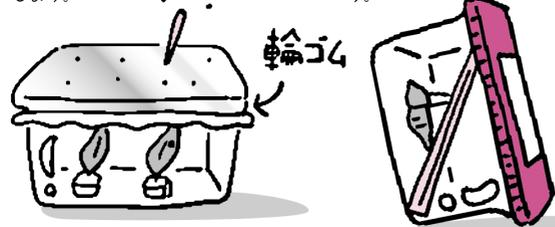
昆虫の飼育ケースなどで、飼ってみましょう。終齢幼虫になるとたくさん食べますので、柑橘系の葉を手に入れられるようにしておきましょう。成長の段階によって、気をつけるポイントがあります。

■ 卵から生まれたばかりのときは…

1 齢幼虫は、網のすきまから脱走する可能性があります。ラップをかけ、呼吸ができるように、つまようじなどで小さな穴を開けておくといでしょう。

■ 終齢幼虫が水分の多いふんをしたら…

さなぎになる準備を始めます。飼育ケースを縦にして、割り箸などの棒を立てるとよいでしょう。

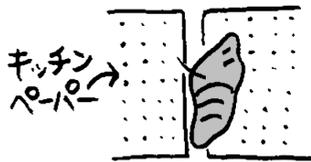


★ふんは毎日捨てましょう。

★ 葉っぱを新鮮に保つコツ

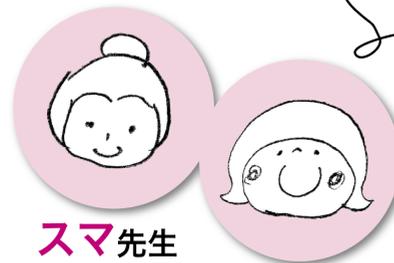


メラミンスポンジに切り込みを入れて水を含ませたものをラップで包む (スポンジがなければ、ティッシュでもよい)



■ プラスチックのつるつるした壁でさなぎになった場合には…羽化するときには、蝶がつかまる足場が必要です。さなぎのまわりにキッチンペーパーなどを貼りつけましょう。

作者インタビュー



スマ先生

いいもりみほ先生

今回、親子でこのお話を作られたきっかけを教えてください。

(スマ) 私たち親子は30年以上、猫といっしょに暮らしています。猫はとってもおもしろい生き物です。人間のことをよく知っています。遊んであげればあげるほど、かわいがってあげればあげるほど、こちらに近づいてきます。もっと猫と遊びたいなという思いから、今回のお話を思いつきました。

絵の表現でこだわったところはありますか？

(いいもり) 私は猫が大好きです。ずっと猫を飼っていますが、猫が人間のように「ハハハ」と笑うところは見たことがありません。なので、もし猫が笑ったら、こんなふうに笑ってくれたらいいなあという気持ちで絵を描きました。

猫が大好きなお二人。猫のどんなところが好きですか？

(スマ) うちに来てくれる野良猫をいつも飼っているのですが、うちを選んでくれたと思うと愛おしくて、鳴き声もしぐさも、トイレをしている姿さえかわいくてしかたありません。

現在も猫を飼っていらっしゃるのですよね。

(スマ) 今うちには2匹の猫がいます。名前は「もぐ」と「うっち」です。もぐは生まれてすぐに畑で鳴いているところを保護して、猫用のミルクで育てました。毎日毎日、新しいことができるようになっていく姿を、家族全員大興奮で見守りました。そんなもぐも2歳になりました。赤ちゃん猫のかわいさに、大人猫のそっけなさも加わってきて、ますますかわいいです。

現在のもぐ



もこちゃんチャイルド5月号
『ちよちよねこちゃん』
作/スマ
絵/いもりみほ

生れてまもないころを
保護した頃の「もぐ」



生後1週間

生後2週間 目が開いてきました。



生後2週間

先輩猫の「うっち」と



生後3か月

日頃から絵本を作られるときに、意識していることはありますか？

(スマ) 絵本を読んでくれる子どもたちが笑ってくれたらいいなあ、子どもたちが笑顔になるようなお話を作りたいと思っています。

保育現場の先生方へメッセージをお願いします。

(スマ) 幼い頃に動物といっしょの環境で育った子どもは、心が安定するそうです。動物と触れ合う機会がなかなかむずかしいお子さんも多いかと思いますが、まずは絵本の中の動物から、楽しんで触れ合ってもらえたらうれしいです。

(いいもり) たくさんの人が猫とともに幸せでありますように！

スマ

群馬県在住。絵本の作品に『おかお おかお おかおだよ』(童心社)がある。

いいもりみほ

群馬県在住。絵本の作品に『きのしたまさるばん』(ひさかたチャイルド)、『みんなおかえり』(金の星社)、『ちゅっちゅとこっぴゅちゃん』(文芸堂)などがある。

読み聞かせ
ワンポイント
アドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの
実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。
元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと
絵本の会顧問。著書に「絵本と子どもが出会ったら」（鈴木出版）、『絵本でひろ
がる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読
み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、「赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな」（か
もがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、
「ゆうちゃん」シリーズ9冊（アリス館）などがある。



もこちゃんチャイルド

こちょこちょねこちゃん 作/スマ
絵/いいもりみほ

くすぐり遊びは小さい子どもたちが大好きな遊
びです。こちょこちょしてあげると、笑いながら
「もっと、もっと」と喜んでくれます。絵本の中
のねこちゃんをこちょこちょしながら、実際にく
すぐり遊びも楽しんで読みましょう。

最初はねこちゃんのおなかをこちょこちょで始
まります。“こちょこちょねこちゃんこちょこ
ちょ”のフレーズに調子をつけ、リズムカルに読み
ながらねこちゃんのおなかをこちょこちょしてみ
せましょう。そのあとは、絵本を子どもたちの方
に向けて、同じようにこちょこちょしてみるよう
促しましょう。「ふにゃにゃにゃにゃ〜」と喜ぶ
ねこちゃんをみんなでまねして遊んでみましょう。
続く背中、お尻も同様に遊びながら読み進めま



しょう。
読み終わったら、保育者が子どもたちにこちょ
こちょしたり、子どもたち同士でこちょこちょし
たりとくすぐり遊びを楽しみましょう。



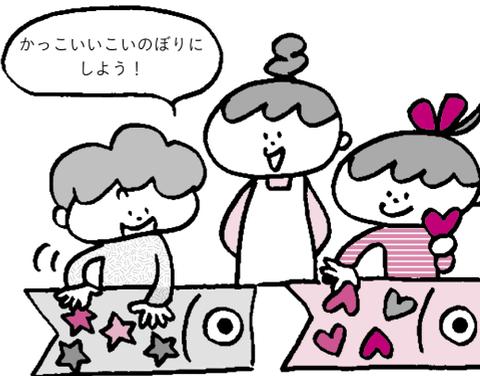
チャイルドブックアップル

こいのぼりのひーくん

作・絵/かとうようこ

荒唐無稽でナンセンスなお話も楽しめるよう
になってきた子どもたち。ひーくんの気持ちになっ
て、ハラハラしながら見ることでしょう。しかけ
の重なりが冒険への興味をそそるので、次への期
待がわくように、箇をもたせてめぐりましょう。

こいのぼりのひーくんがポールから離れ、から
ずのかーくんと海に向かって飛んでいく始まりは
驚きです。その意外性を表現すると同時に、この
あとどんな展開になるのかワクワクさせられるよ
うに読みましょう。子どもたちや飛行機、山に聞
きながら、海へ向かうひーくんとかーくんの自由
さが伝わるように、弾むように読むとよいですね。
海につきり危機に瀕したひーくんを助けるかー
くんの友情がうれしいです。かーくんの強さと優し



さを込めて読みましょう。
読み終わったら、「こいのぼり」の歌をみんな
でうたったり、こいのぼり製作につなげてよい
ですね。



おはなしチャイルド

とけいばとのポポのおんがくかい 作・絵/いのうえちひろ

今の子どもたちにはあまり見慣れない鳩時計。
お昼やおやつ時間を知らせてくれる鳩時計の中
がどうなっているのか、興味津々に絵本のなか
に入ってくることでしょう。楽器の音に臨場感を込
めて、弾むように読みましょう。

ポポは、家族が楽しそうに演奏する楽器の音が
忘れられません。楽器の音をリズムカルに、奏で
るように読みましょう。ある日、庭から聞こえて
くる音に誘われて時計小屋を出ると、楽器を持っ
た仲よしの虫たちがいました。たくさんの虫たち
の持参している楽器にワクワクします。絵をゆっ
くり見せてあげましょう。最初はうまくたいこを
たたけなかったてんとうむしさんが練習に励み、
楽しい音楽会の開催となります。ポポの気持ちに

なって、楽しさを満喫しましょう。
読み終わったら、それぞれ好きな楽器を持って、
オリジナルのミニ演奏会を開いてみるのもよいですね。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

いそがなくっちゃ 作・絵/かさいまり

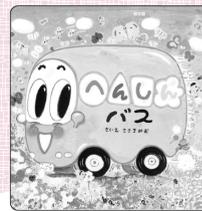
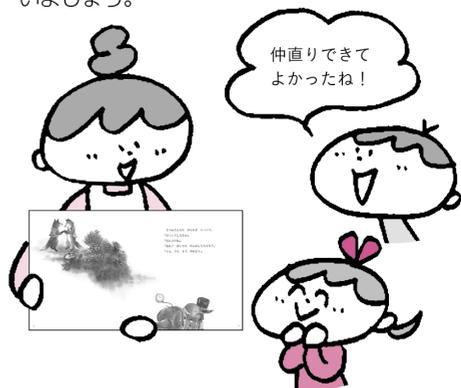
絵から登場人物の気持ちを読み取れるようになった子どもたちがどんな風を感じてくれるのが楽しみです。絵の中に物語が詰まっていますから、「いそがなくっちゃ」のフレーズとは裏腹に、絵がよく見えるようにページはゆっくりめくりましょう。表紙、扉もゆっくり見るように促して、お話に誘いましょう。

もぐらのおじいさんがおしゃれをしてどこかへ向かって急いでいます。文はスピード感をもって読み、ページは一息おいてめくりましょう。ページをめくるごとにけんかする二人組が登場しますが、おじいさんに驚いて仲直りします。そんな二人の会話をユーモアたっぷりに読みましょう。

最後は、孫の3つ子ちゃんたちの誕生日をお祝い

するうれしい展開です。

読み終わったら、それぞれ思ったことを話し合しましょう。



チャイルドブックアップル 傑作選

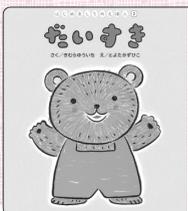
へんしんバス 作・絵/ささきみお

想像力が育ち始め、なにかに変身して遊ぶのがおもしろくてたまらなくなってきた子どもたちが喜ぶお話です。お茶目で行動的なポンちゃん気持ちになって、明るくテンポよく読みましょう。タイトルから魅力的です。表紙の絵も春の生き物たちであふれています。ゆっくり見るように促しましょう。

今日はわくわくえんのピクニックの日。バスのポンちゃんはみんなのお迎えに出発です。最初はいっちゃんのお迎えです。家はくねくね道の突き当りがあるので、ポンちゃんはニャンニャンバスに変身。あっという間に着いちゃいます。びっくりする出だしです。おおらかに弾んで読みましょう。次はさかなバス、その次はみつばちバスと、

どんどんおもしろさがエスカレートしていきます。テンションを上げて読みましょう。

読み終わったら、へんしんバスごっこをして遊びましょう。



はじめましてのえほん

だいすき 作/きむらゆういち 絵/とよたかずひこ

子どもたちは、大好きなママやパパに「だいすき」と言ってもらい、そのうえだっこやおんぶをしてもらったら最高にうれしいでしょうね。「だいすき」という言葉に心を込めて優しく読みましょう。しかけ場面に臨場感があっておもしろいので、めくり間に間をもたせましょう。

みいちゃん親子の手つなぎからの始まりは、しかけ場面が開かないように押さえておきましょう。文はママの気持ちがみいちゃんに伝わるように、優しい声で読みましょう。そのあとしかけ場面を開き、ママの手をみいちゃん手の上にそっと置きましょう。こうくんのパパ、まあくんのママの場面も同様に、気持ちが伝わるように読むことを意識しましょう。

読み終わったら、おんぶやだっこなど絵本のまねっこをして遊んでもよいですね。



世界の昔話名作選

あかずきん 文/神沢利子 絵/岩本康之亮

グリム童話は子どもたちをハラハラドキドキの世界に誘ってくれます。「あかずきん」も例外ではありません。昔話特有の残酷さのあるお話です。ファンタジックな絵とあかずきんの無邪気さに共感しながらも、ハラハラして見聞きするでしょう。おおかみとの会話にはメリハリをつけて読みましょう。

あかずきんは、病気のおばあさんにお見舞いを持っていくように頼まれますが、途中おおかみに出会い道草をくうことに…。前半は明るく弾んで読みましょう。さて、後半はおばあさんに成りすましたおおかみが、あかずきんを飲み込んでしまうハラハラドキドキの展開です。あかずきんとおおかみのやり取りから徐々にテンションを上げ、

緊迫感を出しましょう。

読み終わったら、あかずきんとおおかみのかけ合いをまねしてみるなど、劇遊びに発展させてみてもよいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、年下の子を思いやる気持ちを育む。
 - ・保育絵本を活用し、身の回りのバリアフリーに気づく。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● クイズを通してパンダの生態について知ることで、生き物への興味を深める。 ● 自分が知ったパンダの情報を、知らない友達が理解できるように言葉や絵などで伝える喜びを味わう。
数・シール 人言表 ③④⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● じゃんけん遊びながら、さまざまな物を同じように「1つ」と捉え、獲得した飾りの数をくらべて量の多い・少ないを判断する考え方に触れる。 ● ゲームの途中でどちらが多く飾れているか判断し、意欲につなげる。 ● 自分が飾りつけたい目標を立てて、積極的に挑戦し、勝敗に関わらずお互いが楽しめたことを喜ぶ。
小学校へ つながる気持ち 人環言表 ③④⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 年長児として、年下の子どもへの接し方を自分なりに考え、思いやる大切に気づく。 ● 保育のなかで、同じ場面に会ったときの子どもたちの行動や言動を保育者はほめたり援助したりして育てる。
身の回りの なぜなぜ 人環言表 ①③④⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りにある点字ブロックに目を向け、その役割を考えることをきっかけに、バリアフリーへの関心を高める。 ● 園の周りで、バリアフリーの環境がどこにどのように整備されているか調べることを保育に取り入れて、観察する。
お話 言葉遊び 人言表 ③⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を楽しみながらしりとりをすることで、たくさんの言葉に触れ、語彙を増やす。 ● 始まりと終わりの言葉を設定し、途中の言葉をクラスみんなで考えてしりとりでつなぐ遊びをし、その経過を楽しむ。

5領域

健康 人間関係
 環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
 ⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して、新幹線などの乗り物に興味をもつ。
 - ・保育絵本を活用して、春の食べ物であるいちごについて知る。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 環言表 ⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 形状を始めとした新幹線の特徴についてクイズを通して知り、関心を高める。 ● 新幹線の特徴を理解した上で、自分がデザインした新幹線を描いたり、立体製作をしたりして、イメージを広げて楽しむ。
シール 環表 ⑥⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 色や形状を見て好きな組み合わせを考えながら、電車を連結して楽しむ。 ● 走る環境と結びつけて車両を選び、イメージを膨らませる。
生活 人言 ③④⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● やりたい遊びに人気集中している場面で、どのように対応したらよいか考える。 ● 同様の場面で子どもたちが、貸したり、待ったり、別の遊びをしたりして自ら考え行動ができる環境を、保育者が設定し経験を重ねる。
食育 健環言 ①⑥⑦	<ul style="list-style-type: none"> ● いちごがどのように育つのかを知り、興味を深める。 ● いちごの成長過程を観察し、食物が育つ喜びを感じることで、味わって大切に食べる気持ちを育む。
お話 環言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 読んだあとに園で飾っているこいのぼりを見て、物語に重ねて楽しむ。 ● こいのぼりにも自分たちと同じ楽しい気持ちがあるかもしれないと想像し、こいのぼりが喜ぶことを絵や製作で表現してみる。

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
 ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
動物 人環言表 ①⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 動物のおんぶやだっこの様子を見ることで、動物の子どもたちが親に大切に育てられていることを知る。 ● 保護者や保育者におんぶやだっこをしてもらったときの気持ちを友達の前で発表したり、人形や小動物をおんぶ、だっこをしてみた感想を交換したりする。
シール 言表 ①⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どものシールを貼って楽しむことで動物に親しみをもつ。 ● このページから動物たちを身近に感じることで、生命の温もりと大切さを感じる。
お話 人環言表 ②⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● こいのぼりのお話を楽しみ、こいのぼり製作や行事に期待をもつことができるようにする。 ● 自分だけのこいのぼりを製作し、こいのぼりの気持ちになってさまざまな泳がせ方を工夫して楽しむ。
生活 健言 ①②④⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 食事の前に手洗いをする大切さについて知り、すすんで手を洗う習慣を身につける。 ● 正しい手洗いができなかったときの事例も保育のなかで子どもたちに伝え、正しい手洗いを家庭でも協力してもらいながら習慣化する。
食育 健環言表 ①⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● レタスとキャベツの違いを知り、身近な野菜に興味をもつ。 ● 本物のレタスとキャベツを用意し、実際に見たり、触れたり、食べたりして、その違いを五感で感じる。



日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
歌 環言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● うたいながら季節感を味わうとともに、しかけの絵の変化を楽しむ。 ● こいのぼりを立てる意味を、子どもたちの意見を受け取りながら保育者が伝えることで、より身近な存在にする。
お話 人言 ②③④⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● お話の主人公の気持ちになってお話を楽しみ、挨拶をしたりされたりするうれしさを味わう。 ● 挨拶には時間や状況に応じてさまざまな種類があることを保育者自らが発することで知り、まねをする。
シール 人言表 ④⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お話に続けて活用し、挨拶の言葉を言いながら気持ちを込めて貼るシール遊びの楽しさを感じる。 ● 絵本の世界に入り込んで、動物たちと挨拶を交わせた喜びを感じる。
環境 環言 ⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● トンネルから出てくる物を想像し、期待感をもってページをめくることで、乗り物への興味を引き出す。 ● 新幹線が普通の列車と違うところを子どもたちの意見を引き出しながら会話をして楽しむ。
生活 健言 ①②④⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● ごりくんのまねをして、楽しく手洗いの習慣が身につくようにする。 ● なぜ手洗いが大切なのかを子どもたちと考え、目的(ばい菌を落とすため、病気になるためなど)を明確に伝えて手洗いを実践する。

5領域

健健康 人人間関係
環環境 言言葉 表表現

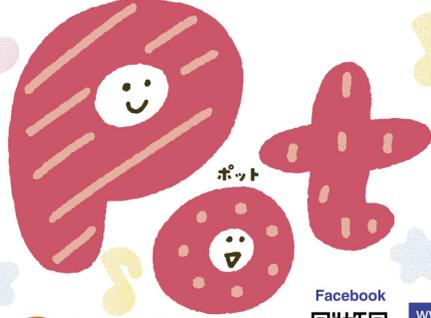
10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性 ④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
 ⑦ 自然との関わり・生命尊重 ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

2022

5月号のお知らせ

チャイルドブックの月刊保育雑誌



読みやすさ
わかりやすさ
No.1

毎日の保育を
もっと Happy に！

Facebook

www.facebook.com/pot.childbook/
www.twitter.com/Pot_hennyubu

Twitter



Pot 公式 Facebook Twitter をチェック!



大特集&プチ特集のW特集で保育力アップ!

26×21cm 92ページ
定価1,100円(本体1,000円+税10%)

大特集

さあ、始めよう!
保育ドキュメンテーション きほんの"き"

とじこみBOOK
「Pot 指導計画」
(6月の計画のヒント)



ワンテーマタ
たっぷり!
じっくり!

サクッと
読めて
お役立ち!



行事特集

プチ特集
保護者対応 Q&A



保育室飾りや0・1・2歳児、遊びプランなど内容充実!

気持ちも届ける
ファミリーデーギフト



いっしょに読むの、
うれしいの。

